

会議録

会 議 の 名 称	令和5年度第2回あま市美和図書館運営協議会
開 催 日 時	令和6年3月8日（金）午後2時から
開 催 場 所	あま市役所 2階 E会議室
内 容	<p>1 あいさつ</p> <p>2 協議事項 (1)令和5年度事業報告について (2)令和6年度事業計画について (3)その他</p> <p>3 その他</p>
資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・資料1-1 令和5年度あま市美和図書館事業報告 ・資料1-2 あま市美和図書館 令和5年度利用状況報告書 ・資料2 令和6年度あま市美和図書館事業計画
出 席 委 員	内藤美千代会長、柴田友弥副会長、飯田奈々委員、山本正子委員、糸野克好委員、近藤洋美委員、坂部裕子委員
欠 席 委 員	なし
事 務 局	<p>(教育委員会) 伊藤克仁教育長</p> <p>(教育部) 鎌倉崇志部長</p> <p>(教育部生涯学習課) 内山伸也課長、濱嶋直樹主幹、上村希美香主事、朱宮里美主事</p>
<p>協議会の経過</p> <p>1 あいさつ 内藤会長、伊藤教育長より</p> <p>2 協議事項 (1) 令和5年度の事業報告について 生涯学習課より説明 〈質疑応答〉 (委員) 貸出点数が10点に増えたのは何月からか、また周知は広報でも行ったか。 (事務局) 11月からです。周知については、図書館内や広報にて行いました。 (委員) ブックスタートのボランティアをやっており、親子に対して絵本の楽しさを伝えているが、その後図書館まで本を借りに行くということにつながっていないと感じている。理由の一つとして、「本を返すことが大変そうだ」ということを言われる方もいるため、返却用のブックポストを親子がよく利用する施設にも増やして</p>	

ほしい。

(事務局)

指定管理者へ要望を伝えます。

(委員)

貸出点数が10冊になり、2週間では読み切れない場合もあるが、インターネットで簡単に返却期限を2週間延長できる機能があることを知らない方もみえるため、その機能について知ることによって、利用者や貸出点数の増加につながるのではないか。

(事務局)

指定管理者へ要望を伝えます。

(委員)

今回、グー・チョキ・パーのお正月あそびの開催案内が新聞に掲載されていた。広報での周知も工夫されているのを見て、嬉しく思っている。引き続き広報だけでなく、新聞等での周知に努めてほしい。

(事務局)

指定管理者へ要望を伝えます。

(2) 令和6年度の事業計画について

生涯学習課より説明

〈質疑応答〉

(教育長)

事前質問回答書にてちくちくの会を令和6年度に実施予定とあったが、資料2には記載がない。資料作成時点では日程調整ができていなかったため記載がないという認識で良いか。

(事務局)

お見込みのとおりです。

(委員)

第1回の会議にて、おはなし会に図書館職員も参加してほしいという質問をした件について、「資材の購入や広報等の後方支援を行うが、おはなし会に職員も一緒に参加することはできない」という回答をもらったが、直営だった時は、ボランティアと職員が一緒に行っていた。参加することで職員のスキルアップにもつながるのではないかと考えるが、やはり一緒に行くことは難しいか。

(事務局)

第1回の回答のとおりですが、再度要望があったことを指定管理者へ伝えます。

(委員)

一緒に参加できないことは、指定管理者としての見解か、あま市から方向性を伝えているのか、どちらか。

(事務局)

あま市からは、ボランティアに対して支援を行うようお願いしておりますが、明確に一緒に参加すべきでないという方向性は示しておりません。第1回の回答につきましては、指定管理者としての見解になります。

(3) その他

特になし

3 その他

特になし